



2026年5月8日

各 位

会 社 名 オリコン株式会社
代表者名 代表取締役会長 小池 恒
(コード番号: 4800 東証スタンダード市場)
問合せ先 企業広報部長 山口幸作
T E L 03-3405-5252 (代表)

のれんの減損損失の計上および通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第4四半期連結会計期間において、のれんの減損損失を計上しました。また、2025年5月8日に公表した2026年3月期通期連結業績予想と本日公表の決算実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. のれんの減損損失の計上について

当社が2024年10月に子会社化した株式会社新旭の収益性が低下し、当初の事業計画に対し未達となったことから、計画を見直しました。これに伴い、のれんの回収可能性を検討した結果、のれんの減損損失368,635千円を計上することとなりました。

2. 業績予想と実績との差異について

2026年3月期 通期連結業績予想と実績との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,000	1,450	1,450	960	74円40銭
実 績 (B)	6,320	1,543	1,601	625	48円70銭
増 減 額 (B - A)	320	93	151	△335	—
増 減 率 (%)	5.3	6.4	10.4	△34.9	—
(ご参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	4,916	1,402	1,400	992	76円42銭

差異発生理由

当社グループのコミュニケーション事業を構成する顧客満足度(CS)調査事業、ニュース配信・PV事業の収益がいずれも前期実績を上回って推移したことから、売上高、営業利益、経常利益が予想に対して増収増益となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益については、減損損失等の特別損失の計上により前回予想を下回る結果となりました。

以 上